



第17回 全国児童館・児童クラブみやぎ大会

「つながる～こどもがまんなか～」

東日本大震災から 10 年。オールみやぎで開催します。

全国大会開催が1か月後に迫りました。東日本大震災から10年、復興の様子を伝えながら、これまでに積み重ねてきた児童館&児童クラブの実践から見えてきた「つながり」の重要性を日本中に発信できる大会です。皆様の参加が「子どもがまんなか」の社会構築に繋がります！



日時 2021年11月7日(日) 10:00～16:30 **オンライン開催**

対象 児童館児童クラブに関わる全ての方、教育及び福祉関係者、行政関係者、子ども・福祉に関心のある方どなたでも！

【日程】

10:00 10:25 11:30 12:10 12:50 13:30 13:50 14:45 14:55 15:50 16:00 16:30

開会 (25)	シンポジウム (65)	基調講演① (40)	休憩 (40)	基調講演② (40)	休憩 (20)	分科会 (55)	休憩 (10)	分科会 (55)	休憩 (10)	閉会
						分科会(120)				

【内容】

時間	内容	
10:00 (25分)	開会 オープニング パフォーマンス 挨拶	<ul style="list-style-type: none"> • 学びのコミュニティ ～東中田復興プロジェクトかっこ和太鼓～ • 開会宣言 ・主催者挨拶 ・来賓挨拶 • サンドウィッチマンからのメッセージ
10:25 (65分)	映像メッセージ シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> • 県内の震災当時と現在の児童館の様子映像 「東日本大震災から 10 年 復興への道」 • コーディネーター 東北学院大学 教授 水谷 修 氏 • パネリスト 女川町教育委員会 教育指導員 石巻湊小学校 前校長 坂本 忠厚 氏 気仙沼市赤岩児童館 副館長 金田 みや子 氏 巨理町荒浜児童館 元館長 鈴木 由美子 氏
11:30 (40分)	基調講演①	<ul style="list-style-type: none"> 「復興支援から見えてきたもの」 ～社会総ぐるみで子どもの育成を～ 講師 宮城教育大学 学長特別補佐 特任教授 野澤 令照 氏
12:10	休憩	乳幼児子育て支援室 10 館の活動紹介など配信
12:50 (40分)	基調講演②	<ul style="list-style-type: none"> 「脳科学から見た子どもに必要なこと」 講師 東北大学加齢医学研究所 教授 瀧 靖之 氏
13:30	休憩	
13:50	分科会	※分科会の時間と内容の詳細は、次ページをご覧ください。
15:50	休憩	
16:00	エンディング	
16:30	閉会	

ネットワーク事業

【分科会一覧】

分科会名・タイトル・講師名	
13:50~14:45 (55分)	14:55~15:50 (55分)
【分科会 1】 「震災から 10 年の今、未来に伝えたい防災・減災 ～子どもたちが自ら考えるために～」 講師：仙台市危機管理部 防災減災アドバイザー 折原 久直 氏	【分科会 2】 「社会教育と児童館・児童クラブ ～子どもの参画 意義・方法・ポイント～」 講師：東北学院大学 教養学部 教授 水谷 修 氏
【分科会 3】 「アソビノカタチ ～児童館×NPO との協働プロジェクト～」 発表者：NPO 法人東北の造形作家を支援する会(SOAT) 理事長 藤原 久美子 氏 同 副事務局長 渡邊 廣一 氏	【分科会 4】 「児童館・児童クラブ×地域×家庭×学校 二∞の可能性！ ～コミュニティ・スクールと児童館～」 講師：仙台市立荒町小学校 校長 田邊 康宏 氏 地域連携担当教諭 鈴木 美佐緒 氏

13:50~15:50 (120分)	
【分科会 5】 「児童館の今、未来！ ～最新の健全育成施策を踏 まえて、これからの児童館の在り方を考える～」 講師：厚生労働省 子ども家庭局子育て支援課 健全育成推進室	【分科会 6】 「子どもの発達 ～子どもたちの育ちと暮らしを支えるために～」 第 1 部シンポジウム 第 2 部トークセッション 東北大学大学院教育学研究科教授 野口 和人 氏 宮城教育大学教育学部 教授 植木田 潤 氏 仙台市発達相談支援センター北部アーチル 所長 蔦森 武夫 氏
【分科会 7】 定員 20 名（参加型） 「市民協働による児童館」 ～繋がるルーツをすでに知っている皆さんへ、 仙台から「あいうえお作文」をそっと送ります～ 仙台市子供未来局長、仙台市内児童館連絡協議会代表、 東四郎丸児童館、立町マイスクール児童館、榴岡児童館	【分科会 8】 定員 30 名（参加型） 「中高生世代 voice～わたしたちが居たい場所～」 中高生世代の今抱えている気持ちや思い。 アンケートや Zoom で繋いだ座談会を開催し、当日 は録画した座談会を通して参加者同士考えます。
【分科会 9】 定員 30 名（参加型） 「つながり作りのススメ ～『まるごと児童館』の 事例発表とみんなで情報交換会～」 ※まるごと児童館／仙台市内 112 館の児童館フェスティバル	【分科会 10】 定員 30 名（参加型） 「子どもとともにつくる児童館」 石巻市子どもセンター“らいつ”の事例から 「子どもにとって一番よい児童館とはなにか？」
【分科会 11】 定員 30 名（参加型） 「震災から 10 年 今だから話せるあんなことこんな こと ～あの時児童館から見えたもの、そしてこれか ら出来ること～」 震災を経験した職員と子どもたちとのクロストーク	【分科会 12】 定員 40 名（参加型） 「あそびプロジェクト× ～あそびの力は無限大」 コロナの影響もあり、子どもたちが従来のように 遊べない、様々な変化が起きています。全国の仲間 と社会発信できる遊びをクリエイトしよう！
【分科会 13】 定員 40 名（参加型） 「児童館を考える 50 のはなし ～それぞれのストーリー～」 この分科会には、答えも結論も用意されていません。 それぞれのさりげないエピソードがテーマです。	主催：宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会 全国児童厚生員研究協議会 一般財団法人児童健全育成推進財団 共催：宮城県 仙台市 主管：第 17 回全国児童館・児童クラブみやぎ大会実行委員会

※参加ご希望の方は、QR コード又は下記の申込みサイトより必要事項を登録ください。
<https://jidou-miyagi.jimdosite.com/> 申込締切日 10/15(金) 参加費一人 2,000 円

